



～豊かな学びを通してつながる仲間～



新しいクラスで、2か月が過ぎました。生徒の様子をみていますと、4月の時よりも笑顔が増えてきており、仲間の輪が少しずつ広がっていると感じ、うれしく思っています。

二中では5月・6月は各学年、平和について学びを深めていきました。3年生は沖縄修学旅行に行き、たくさんの人に出会い、平和への思いを聞くことができました。自分たちと変わらない年齢の子ども達も、戦場で苦しんでいたこと、自分達の大切な人を失ったり、町が破壊されていく話など、戦争の恐ろしさや悲惨さを知り、実際にその場に訪れることでより深い悲しみを感じることができました。

平和祈念公園では、3年生の平和学習実行委員会が【平和宣言】をし、学年全体で自分達のまわりにある平和をいかに守っていくか、どのように平和の輪を広げていくことができるのかを考えることができました。大きな平和をつくっていくためには、まず、自分達の周りを平和にしていくこと。今回の修学旅行は、気づきのたくさんある、行事になったと思います。

また、今もお続く基地問題など、忘れてはいけない現実があること、沖縄県だけの問題ではなく、自分事としてどのようにとらえていくのか、これからの課題として、もち続けていってほしいと思います。

1年生、2年生は戦争体験の語り部 秋山美代子さんをお招きして、大阪大空襲のお話を伺いました。自分たちの住む大阪の街が大阪大空襲によって一面焼け野原になってしまったこと、戦後77年間どこの国とも戦争をしていない国は、たった6か国しかないという現実など、様々な視点から戦争についてのお話を伺うことができました。

【一人ひとりを大切にすること】【異なる考え方や価値観を認め合うこと】【お互いを尊重し合うこと】など、生徒のみなさんの感想の中で出てきた、これらの思いを二中学生みんなで大切に、二中が今後もずっと安心・安全な場所であり続けられるように、二中の「平和」について、人権総合学習など通じて考えていきたいと思います。

各学年の報告にもありますが、どの学年も充実した修学旅行、校外学習をつくることができ、よい思い出になったことと思います。これからも様々な行事が控えています。チーム二中として、みんなで仲良く、仲間の輪を広げていながら、一つひとつの行事をつくっていくよう、力を合わせていきたいです。また、ご家庭でも、学校生活の様子をたくさん聞いていただければ、幸いです。

人権教育推進担当 北氏みのり

～教育実習生からのメッセージ～

5月30日～6月17日まで、7人の教育実習生が来ておりました。授業や朝学活、部活動など、子ども達と共に過ごしていた教育実習の先生方からのメッセージです。

福富 勝人(ふくとみ しょうと)さん(保健体育)(3年1組)
「3週間の短い間でしたが、大変お世話になりました。二中の先生方、生徒のみなさんは、とても温かくて優しくかったです。たくさんの方が優しく接して下さったおかげで、とても楽しい時間を過ごせました!話しかけてくれたり、手を振ったりしてくれたのが、むっちゃ嬉しかったです!3年生のみなさんは、これから大変なことがたくさんあると思いますが、その度に僕の顔を思い出してください!ずっと笑ってきます!!箕面にまだいるので、見かけたら、ぜひ声をかけてください!本当にありがとうございました!」

樹山 允茂(きやま みつたか)さん(保健体育)(1年4組)
「3週間短い間でしたが、1-4のみんなが話しかけてくれたり、他の生徒達も多く話しかけてくれて、新鮮で楽しい時間でした。先生はスポーツが好きなので部活動の時や後などでたくさんスポーツのことで話ができて楽しかったです。一緒にプレーすることとても新鮮でとても面白かったです。これからもみなさんは、絶対に様々な場面で成長していけると確信しています。だから、自分の力を信じて努力し続けてください。めちゃくちゃ応援しています。一言残します。Don't be afraid just try.

新田 大輝(にした だいき)さん(国語)(2年4組)
「3週間、大変お世話になりました。つたない私をご指導いただいた先生方、2年4組のみなさんをはじめ、たくさん生徒のみなさんが優しく接して下さいました。みなさんとの思い出を胸に社会に役立つ人間としてさらに成長していきたいです。」

泉 未希(いずみ みき)さん(社会)(2年1組)
「3週間お世話になりました。7年ぶりの母校でしたが、先生方をはじめ生徒のみんながとても優しく、あたたかく迎え入れてくれたことが本当に嬉しかったです。この二中での3週間は、この先忘れることがありません。本当にありがとうございました。この先、みなさんが二中の門を笑顔でくぐり、ご卒業されることを願っています。」

濱 曙綾子(はま あやこ)さん(国語)(1年1組)
「3週間お世話になりました。どの先生も、私たち実習生のことを気にくださった優しい先生方でした。1-1の生徒をはじめ、他のクラス、学年の生徒も声をかけてくれる生徒さんばかりでした。教育実習を経験し、改めて「教師になりたい!」と思いました。先生方も、生徒のみなさんも、これからは元気で過ごしてください。」

勝本 花鈴(かつもと かりん)さん(英語)(2年3組)
「正直初日はクラスになじめるのか、授業は上手く出来るのか不安だったのですが、みなさんにたくさん協力していただいたおかげで、私自身とても助けられ大きく成長することができたと思います。とても楽しい3週間でした。ありがとうございました。」

野口 優花(のぐち ゆうか)さん(英語)(1年2組)
「この3週間、二中のみなさんに大変お世話になりました。みなさんと一緒に勉強することができ、とても充実した時間を過ごすことができました。私の授業を真剣に聞いてくれた人、休憩時間に声をかけてくれた人、みなさん本当にありがとうございました。勉強や部活は大変だと思いますが、自分のめざす将来のために共に頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。」



～各学年のとりくみの様子～

各学年の行事を紹介させていただきます。様々なとりくみを通して、成長していく二中学生の姿を感じていただければ嬉しいです。

【3年生】

3年生は5月22日(日)～24日(火)の3日間で沖縄の修学旅行に行ってきました!!



3日間、それぞれ平和学習や自然体験、文化体験など、沖縄の歴史や文化にたくさんふれ、充実した3日間となり、事前の準備でも生徒主体で本当に良く頑張りました!!50人近くの有志が集まった修学旅行実行委員が、各グループに分かれて準備を進めてきました。平和式典実行委員は、平和の礎で行う平和宣言の原稿を何日もかけて作成したり、折り鶴を使ったモニュメントの作成を行いました。しおり実行委員はしおりのイラストの清書や、ページの作成などを行い、コロナ対策実行委員はみんなが安心して過ごせるようなルールを考え、呼びかけました。クラスレク実行委員は各クラスのレクの準備を進め、当日の花火を盛り上げました。SDGs・進行実行委員はおきなわとSDGsの関連性について調べ、しおりページをつくり、当日は行程連絡の進行をしました。このほかにも修学旅行を盛り上げるために活躍してくれたメンバーがいます。事前の準備からひとり一人が責任感を持ってとりくみました。

当日は、平和の礎で折り鶴奉納や平和宣言をした後、ガマに入り黙祷しました。今の世界情勢と沖縄戦を照らし合わせ、世界の平和を願う生徒もいました。1、2組はひめゆり平和祈念資料館、3、4組は佐喜真美術館でそれぞれ講話いただき、戦争の悲惨さと現在の課題である基地問題について考えました。移動中にバスガイドさんから、今年は沖縄の本土復帰50周年の節目の年であることや基地についてのお話もたくさん聞くことができました。また、嘉手納基地を見学している時には、大阪に帰ってからも沖縄の基地問題について

考えたいと話す生徒もおり、沖縄の平和について、深い学びにつながった1日となりました。ホテルで過ごす初日の夜は、クラスレクとして、花火を楽しみ、クラスとしての絆も深まりました。部屋に帰ってからは、熱く語り合う部屋や、疲れてすぐに寝た部屋、トランプで盛り上がる部屋など、就寝時間ぎりぎりまで、みんな楽しんでいる様子でした。

2日目は小雨の中でのマリン体験と文化体験(シーサーづくりなど)でしたが、元気いっぱい沖縄をおもいきり楽しんでいる様子でした。ハートのサンゴ礁に胸をときめかせたり、マリンボートから勢いよく落とされたり、シュノーケリングで子ザメを発見したりと海を満喫できました。食事ではソーキそばやタコライスといった沖縄の食文化にも出会いました。午後は美ら海水族館でイルカやジンベエザメをみました。夕食後には東南植物楽園でイルミネーションを楽しみました。沖縄の美しい自然や豊かな文化にふれ、たくさんの感動と大きな充実感をもって2日目を終えることができました。

3日目は残念ながら雨が降っていましたが、大きな予定変更は行わず、希望していた座喜味城跡→県立博物館美術館コースか首里城復興見学コースの歴史コースに行きました。首里城は想像していたよりも、あまり復元がすすんでおらず、残念な様子もみられましたが、復元に向けて、沖縄の方たちが力を合わしていることも知ることができました。

修学旅行最後は国際通りのショッピング。みんなお土産選びに夢中で、時間に間に合うか教師はハラハラしていましたが、無事に時間通りに集合することができ、飛行機に乗れた時は引率している教職員もホッとしました。伊丹空港に到着し、みんな疲れた顔でゲートを出しましたが、あたたかく二中の保護者のみなさんのお出迎えがあり、子ども達も安心した様子でした。本当にありがとうございました。振り返りを読むと、沖縄の方々や保護者の方々、修学旅行に携わった方々へ感謝する生徒がたくさんおり、思い出に残る修学旅行となりました。改めてここで御礼申し上げます。今後、3年生は「二中版おきなわ新聞」の作成や1、2年生へのプレゼンの準備を進めていきます。文化祭でも展示できるかもしれませんので、事後学習の成果をお楽しみください。



【2年生】

2年生は、6月3日に大阪フィールドワークを実施しました。「ピース大阪」で平和学習をし、各種専門学校で多くの体験をしてきました。暑い日でしたが、みんな真剣に平和学習に取り組んでいました。ボランティアさんのお話もよく聞いて、平和の大切さ、ありがたさを感じてきました。専門学校では、各学校の特色に合わせた体験を準備していただきました。「歯を作る」「歌を歌う」「デザインをする」「調理を学ぶ」「模擬結婚式」「化学実験」など、日常では考えられないような実習をすることができ、自分の将来について考える良い機会となりました。自分たちだけで電車に乗り、行ったことのない場所で力を合わせて無事、帰ってこられたことが何よりも良かったことだと思います。冬には、2回目の校外学習を予定しています。次もしっかり取り組めると期待しています!



～1・2年生合同～

<平和学習>

遠い沖縄の土地で、3年生が平和学習をしている頃、この二中でも、1年生、2年生対象で戦争体験の語り部として活動されている秋山 美代子さんにお越しいただき、講演をしていただきました。「わたしの戦争体験」という演題で、2時間たっぷり、その語りにも子どもも大人も聴き入りました。戦争体験をされているお歳とは思えないほどの声量と活力でした。

大阪でも大きな空襲があった。という事実を知り、それがどれだけ切ない現実となったか?本物の声を聴きました。



この写真は平和への思いを手品に込めて、披露していただいた様子です!

【1年生】

らいとぴあ21の職員さんに来ていただきました

5月31日(火)、箕面市立萱野中央人権文化センター「らいとぴあ21」の職員の方に、らいとぴあ21の事業について紹介していただきました。中学生ができる学習や体験について紹介があり、生徒は、興味深く聞いていました。事業についての〇×ゲームでは、大盛り上がりでした。生徒たちの感想では「どの事業も楽しそうで、行ってみたいと思いました。」「らいとぴあについて知れてよかった。また、事業に参加したい」との声がありました。



校外学習に行ってきました!!!

6月3日(金)1年生は校外学習に行ってきました。

晴天にも恵まれ、いつもとは違う私服で箕面駅に集合しました。阪急電車・モノレールを乗り継ぎ、万博記念公園へと向かいました。

公園内では、班に分かれてオリエンテーションを行いました。各チェックポイントの先生から出される課題にチャレンジし、スタンプを集めていきました。班長さんを中心に、班で協力しながら歩く姿は、とても頼もしかったです。

昼食後は、国立民俗学博物館の見学を行いました。授業ならではの写真でしか見ることのできない展示物に、生徒らも興味津々でした。展示物について議論したり、真剣にワークシートを書いたりする姿が印象的でした。

この校外学習は、学級委員さんを中心に休み時間や昼休みを使い、準備を進めてきました。

一人ひとりがしっかりと協力する意識を持っていてくれたからこそ、たくさんの笑顔が生まれた「大成功!!」の校外学習になりました。

